

今、私たちが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。

環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。

私たちの暮らしと大切な資源

暮らしに必要なものは自然にある資源から作られています

- 木材 → 鉛筆・トイレトーパー・ノートなど
- 石油 → ガソリン・ペットボトル・プラスチックなど
- 鉄鉱石 → ビル・橋・自動車・電車など
- 天然ゴム → タイヤ・ホースなど
- 大豆 → 豆腐・醤油・味噌など

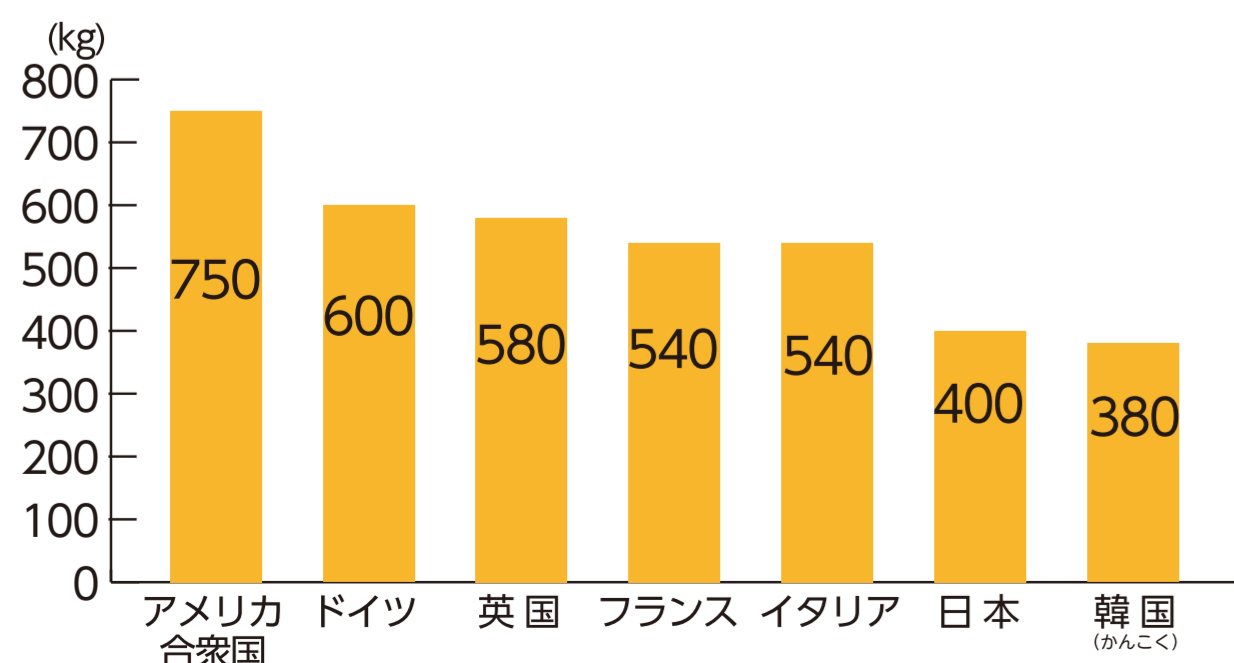
自然の資源には限りがあります

森林の木々は、紙などを作るための資源になっているだけでなく、二酸化炭素を吸収して地球温暖化の防止にも役立っています。世界の森林は1990年から2000年までの10年間に伐採などで、日本の面積の2.5倍に当たる約9400万haも失われています。

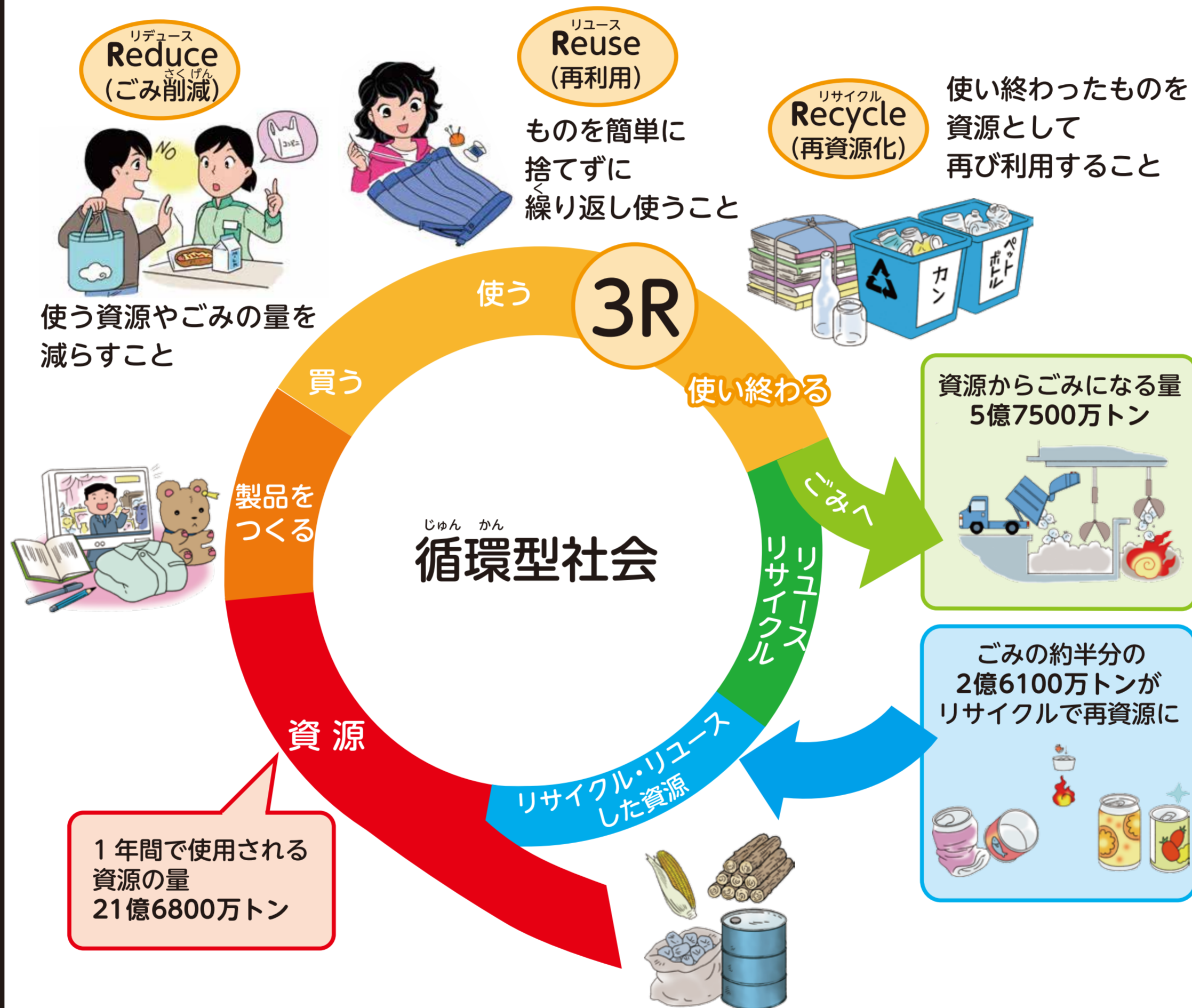
木材の資源を将来にも残していくためには、紙類などを大事に使うことや植林して木を育てることが大切です。



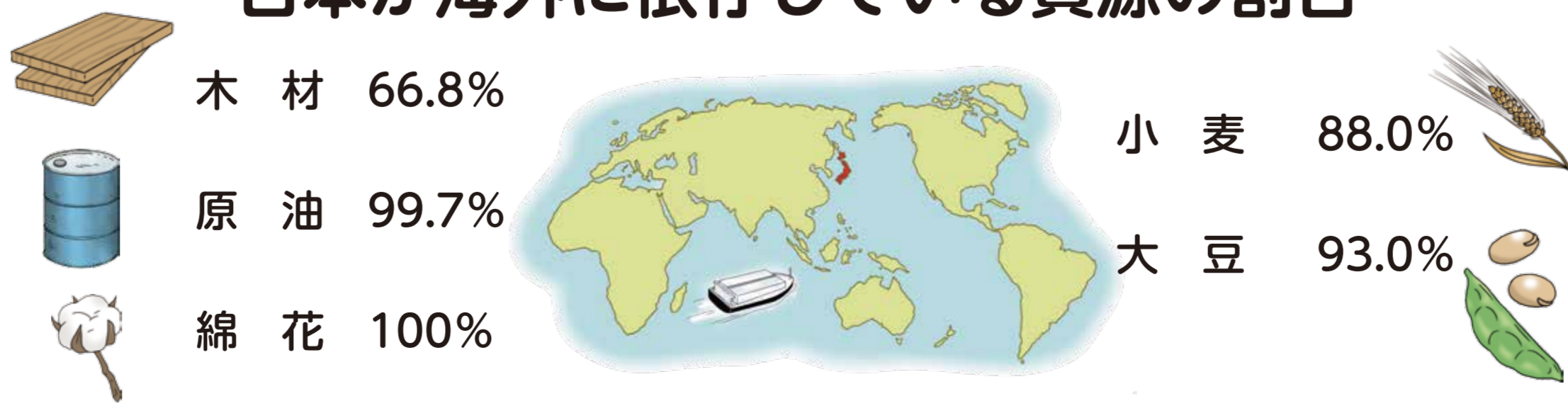
各国の年間一人当たりのごみ排出量（一般廃棄物※）



日本で使われる資源がごみになる量



日本が海外に依存している資源の割合

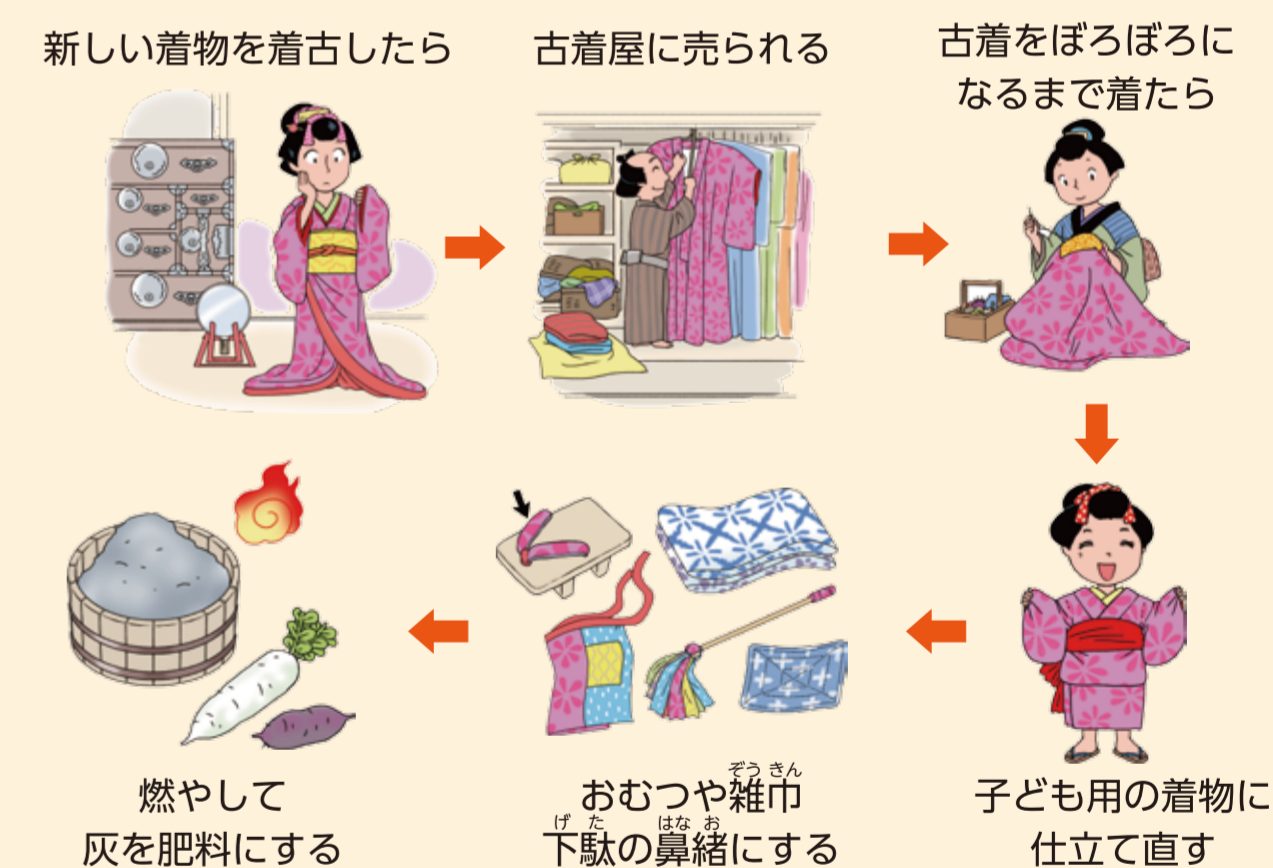


江戸時代は循環型社会の最先端！

江戸時代は、紙くず、木くず、生ごみ、木を燃やして出た灰など、どんなものでも回収して再利用していました。また、いろいろな修理職人がいて、茶碗からはき物までどんなものでも修理して使いました。江戸時代の生活はすべてのものを無駄なく使う循環型社会の最先端といえます。



江戸時代の着物のリサイクル



次の世代にも資源を残すために自分にできる取組を考えよう



※一般廃棄物とは…家庭から出るごみ、オフィス・商店・学校などから出る可燃ごみ・粗大ごみ、または糞尿なども含まれる